

『自分の役割と使命の遂行』～ 真の国際人 ～

2026年1月18日午後は、2008年にスタートした『東久留米がん哲学外来』(wifeが小学校の校長を勤めていたCAJ:クリスチャン・アカデミー・イン・ジャパンChristian Academy in Japan)に赴いた(画像)。今回、3月から『がん哲学外来 東松山カフェ』(埼玉県東松山市)を開設される代表・担当者:森川美智氏も参加者されていた(画像)。会場を用意してくださったスタッフの『心温まるおもてなし』と お菓子を用意してくれたwifeには、ただただ感謝である。

『東久留米がん哲学外来』の後、2007年開始した『読書会』(東久留米駅前の店)に出席した(画像)。『読書会』は、新渡戸稻造(1862-1933)著『武士道』(矢内原忠雄訳)と 内村鑑三(1861-1930)著『代表的日本人』(鈴木範久訳)を交互に進めている(画像)。『武士道』(1889年) & 『代表的日本人』(1908年)は、共に英語で書かれているところに、『新渡戸稻造・内村鑑三のスケールの大きさ = 真の国際人』がうかがい知れよう。【樋野先生のユニークで わかりやすい解説と さり気なく語られるメッセージに励まされ、人生の生きる意味を あらためて考えるひとときになります。】と紹介されている。今回の『読書会』の箇所は『代表的日本人』の『西郷隆盛～2章 誕生、教育、啓示』であった。大変貴重な時となった。

今回の担当者は、徹夜で音読の練習をされたことであろう！ 真摯な美声で音読される姿には大いに感動した。改めて、音読で進める読書会の重要性を実感した。まさに、『自分の役割と使命の遂行の実践』である。『涙とともに パンを食べた者でなければ 人生の味は分からない』(ヨハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ Johann Wolfgang von Goethe ; 1749-1832)を こよなく尊敬した スイスの作家であるヨハンナ・シュピリ (Johanna Spyri; 1827-1901) の『アルプスの少女ハイジ』の心得であろう！【『アルプスの少女ハイジ』(『ハイジ、クララ』の『自己形成小説』)の現代的意義は『喜んで無邪気に 小さなことに 大きな愛を込める』 & 『愛がなければ 全ては無意味である』】とさりげなく語った。何回読んでも、新しい学びが与えられる。継続の大切さを実感する日々である。

次回(2月)は『武士道』の第13章『刀・武士の魂』の箇所である。『限りある人生を充実させるためには、良き師に出会う、良き友に出会う、良き本に出会うことが大事だ』(人生邂逅の3大法則)の学びである。『読書会』の後、インド料理店ルチアで参加者と夕食会の時を持った。大変有意義な充実した1日となった。

東久留米がん哲学外来

“がんの悩みを心おきなく話したい”

お茶を飲みながら、患者さん、ご家族、お友達、医療者が対話する場です。
並行して、樋野興夫先生との個別面談を行っています。（無料・要予約）

【2025年、2026年 日程】

2025年： 2月23日 3月23日 4月27日

5月25日 6月22日 7月27日 8月24日

9月28日 10月26日 11月16日 12月14日

2026年： 1月18日 2月22日 3月22日

☆ 日曜 13時～15時 参加費無料 要予約

【場所】

クリスチャニアカデミーインジャパン内
(東久留米東口より徒歩5分)



○面談、メディカルカフェに参加希望の方はホームページより必ずご予約ください。

【連絡先】東久留米がん哲学外来

メール higashikurume.gg@gmail.com

ホームページ https://www.higashikurume-gantetsu.com/

ホームページQRコードはこちら ➔



主催 東久留米がん哲学外来
後援 一般社団法人がん哲学外来

がん哲学外来 東松山カフェ

がん哲学外来カフェとは

樋野興夫先生(順天堂大学名誉教授、医学博士)が患者さんと医療現場の隙間を埋めるために始めた対話を寄り添いの場です。
病気に悩んでいる方や医療関係者、そのご家族や友人、関心のある方ならどなたでも参加出来ます。悩みや気持ちを自由に話し合える場所です。

お茶を飲みながら、ぜひ一緒にお話ししましょう！

月ごとに会場を用意してお待ちしています。

第1回 3/20(祝) (50名限定)

～特選ゲスト～
一般社団法人 がん哲学外来名譽理事長
順天堂大学名誉教授、医学博士
新渡戸稻造記念センター長

樋野興夫(ひの おきお)先生



～開催日～

毎月第3金曜日 14:00～16:00

参加費: 各回 300円 (当日現付にて申し受けます)

第1回 3/20 第4回 6/19

第2回 4/17 第5回 7/17

第3回 5/15 第6回 8/21



～お問い合わせ～

がん哲学外来東松山カフェ 代表 長川真智

TEL: 0493-25-2818 (18時～20時)

Email: ryo01fuku@gmail.com

お問い合わせ用郵便はがきの用紙以外では一切使用できません。

複数枚提出などの御願いは断りお断りします。



～方々参加お申込み～

こちらのQRコードから

お問い合わせください。

主催: がん哲学外来・東松山カフェ

後援: 一般社団法人がん哲学外来

武士道読書会のお知らせ

新渡戸稻造『武士道』(岩波文庫、矢内原忠雄訳)と内村鑑三『代表的日本人』(岩波文庫、鈴木範久訳)を交互に読み進めております。

リーダーは順天堂大学名誉教授・一般社団法人がん哲学外来名譽理事長で新渡戸稻造記念センター長の樋野興夫先生です。

樋野先生のユニークでわかりやすい解説とさり気なく語られるメッセージに励まされ、人生の生きる意味をあらためて考えるひとときになります。

どなたでもご参加いただけます。みなさまの参加をお待ちしております。

～2025年1月から2026年3月までの日程～

毎月・日曜日 15:30～17:00

1月 26日	2月 23日	3月 23日	4月 27日
5月 25日	6月 22日	7月 27日	8月 24日
9月 28日	10月 26日	11月 16日	12月 14日
2026年	1月 18日	2月 22日	3月 22日

※11月23日より16日に変更になっています

場 所: 東久留米駅東口 1分『イースト サイド カフェ & ダイニング』

インド料理ルチラ牌(東久留米市新川町 1-3-6-2F)

参加費: 会費なし

※場所は変更することがありますので三国まで連絡ください(080-5643-7265)

2/3

武士道

新渡戸稟造著

矢内原忠雄訳



「武士道はその表
徴たる桜花と同
じく、日本の土
地に固有の花で
ある」——こう
説きおこした新

渡戸（1862-1933）は以下、武士道の起源・
特質、民衆への感化を考察し、武士道がい
かにして日本の精神的土壤に開花結実した
かを説き明かす。「太平洋の慈母」たらんと
志した人にふさわしく、その論議は常に世
界的コンテクストの中で展開される。



青 118-1
岩波文庫

代表的日本人

内村鑑三著

鈴木範久訳



青 119-3
岩波文庫